

5 文化財の愛護と公開の推進

① 第42回福島県民俗芸能大会の開催

県内のそれぞれの地域の生活や風土に根ざして生まれ育ち、幾世代にもわたって伝承されてきた優れた民俗芸能を次のとおり一般に公開し、その理解と認識を深めるとともに、VTR等により記録保存を図った。

ア 期 日 平成10年10月11日(日)

イ 場 所 会津若松市文化福祉センター

ウ 講 師 小島美子、懸田弘訓

エ 公開演目

- ・上永井御塚神社の獅子舞 (いわき市)
- ・三島神社の太々神楽 (安達町)
- ・小塩の早乙女踊 (伊南村)
- ・篠坂の神楽 (郡山市)
- ・下居合の彼岸獅子 (会津若松市)

② 平成10年度国際民俗芸能フェスティバル

・第40回北海道東北ブロック民俗芸能大会

アジア各国の特色ある民俗芸能を招き、北海道・東北の貴重な民俗芸能とともに公開してその価値を広く一般に周知し、あわせて意見交換や相互交流の場等を設定し、民俗文化財の保存・振興、文化の国際交流、文化財公開による地域振興等に寄与する。

ア 期 日 平成10年10月17日(土)

リハーサル・ワークショップ

18日(日)

民俗芸能公開

イ 場 所 山形県生涯学習センター遊学館

(ワークショップ)

山形県民会館(民俗芸能公開)

ウ 派遣団体 磐梯町本寺区「磐梯神社の巫女舞」

③ 文化財保護強調週間の実施

文化財保護の一層の推進を図るため、11月1日から11月7日までの文化財保護強調週間に県庁本庁舎に懸垂幕を掲げるなど、県民に対し啓発を行った。

④ 文化財防火デーの実施

文化財の防災について、所有者、管理者はもとより、県民の理解と協力を高めるため、1月26日の文化財防火デーを中心に、チラシを作成、配布するなど啓発を行った。

また、各市町村教育委員会においては、消防署等の協力を得て、防火訓練、防火診断、防火査察等を実施した。

6 鉄砲刀剣類の登録状況

美術品若しくは骨とう品として価値のある火なわ式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類の登録審査会を次のとおり実施した。

① 登録審査委員 柳沼 盛、鈴木俊一、陳内直史、安堵学

② 登録審査会の実施状況

期 日	会 場	鑑 定 数	不 適 格 数	登 録 数	左 の 内 訳	
					刀 剣	銃 砲
5月14日	いわき合同庁舎	22	0	22	22	0
6月18日	郡山合同庁舎	42	1	41	41	0
9月2日	会津若松市役所	20	6	14	11	3
9月3日	会津若松合同庁舎	45	0	45	44	1
11月12日	郡山合同庁舎	58	2	56	56	0
1月21日	福島県庁西庁舎	44	3	41	41	0
2月18日	郡山合同庁舎	39	3	36	31	5
計		270	15	255	246	9